



給食会だより

第114号

〔公財〕川崎市学校給食会



〒210-0004 川崎区宮本町6番地（明治安田生命ビル4F）

TEL 200-3298,3300 FAX 222-1442

5月は多くの学校で運動会が行われました。徒競走のゴール近くではビデオやカメラを持つ保護者の姿が多く見られ、一段と盛り上がったようです。今回は献立決定委員会委員長ごあいさつと給食会パンフレット送付についてお伝えいたします。



子どもたちにおいしいと喜んでもらえる給食をめざして

献立決定委員会 小泉智則 委員長（片平小学校校長）

今年度、献立決定委員会の委員長を務めさせていただきます川崎市立片平小学校の小泉智則と申します。どうぞよろしくお願いいたします。「食」に関わって簡単な自己紹介をさせていただきます。

私は給食が大好きです。教員生活も34年目に入っておりますが、若い時から今まで34年間出していた給食を一度も残したことがありません。どの給食もおいしくて、全て頂戴いたしました。

同時に、私ごとではありますが給食を見ると早くに他界した母のことを思い出します。母は、私が幼少のころから、なんでも食べさせてくれました。もしも私が苦手なものを残しそうになるとスプーンで細かにして、根気よく食べさせてくれました。私は、その母に今になって感謝をしております。

なんでも食べられるようになったのは母のおかげです。そして、同じようになんでも食べられるようになったのは多くの食材でバランスよく調理された学校給食のおかげでもあると思っています。

日本にはおいしいものがたくさんあります。そして、いつの間にか口も肥え贅沢になり、好き嫌いの多い食生活になってしまっているように感じます。生涯に渡り「食」を豊かに過ごすためには子ども時代の学校給食は大きな役割を果たしています。毎日の家庭での食生活と学校給食は、小学校時代中学校時代と、生涯に渡って健康に過ごすための基礎を担っているのです。大変大きな役割を果たしていると思います。

献立決定委員会では、限られた予算の中、子どもたちにおいしいと言ってもらえるように、川崎市教育委員会、学校給食会、栄養教諭・学校栄養職員、給食調理員、PTA連絡協議会の代表者、代表校長で組織され、月に1回ずつ会議を開き、給食の献立を決定しています。新メニューについては試作品を作り、委員全員で食し、意見を交換します。昨年度より委員になって初めて分かりましたが、このような努力の下、安全でおいしい給食が提供されているのだと感心致しました。

川崎市の子どもたちにおいしいと言ってもらえるようなバランスの良い給食を目指して日々努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

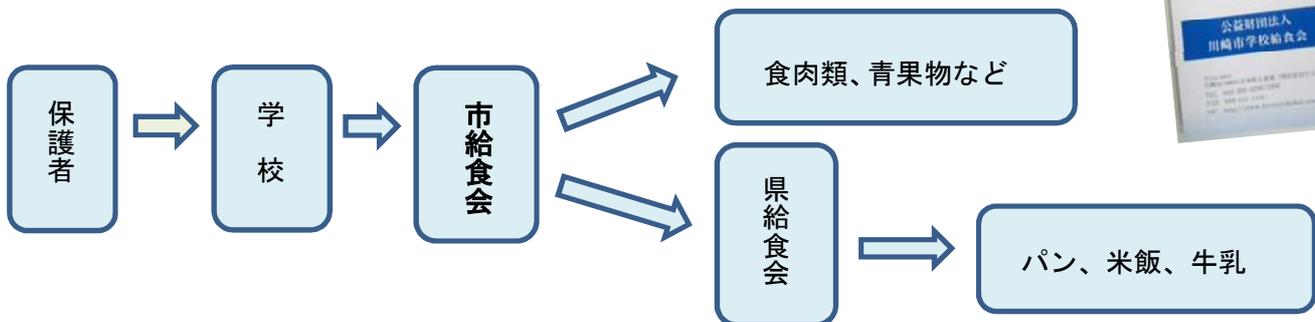
* * *



5月20日 献立決定委員会より
7月の新献立
切り干し大根のはりはりづけ

今年度も新1年生保護者用 **給食会パンフレット**「もぐもぐ・すくすく 子どものよろこぶ 学校給食」を5月18日（水）の集配日にお配りいたしました。内容は「給食会の役割」「給食費・給食物資の流れ」「献立ができるまで」「給食会の取り組み」「給食会の事業・歩み」について図や写真で紹介したものです。

例えば **給食費の流れ** のページには、保護者から学校経由で給食会に送金された給食費が、食肉や豆腐類、青果物業者などへ支払いされるルートと県給食会を通して米飯やパン、牛乳業者へのルートが次のようにわかりやすく図示されています。



また、1949年（昭和24年）に任意団体として発足した給食会は、1961年（昭和36年）から現在の方式である統一献立・共同購入を実施しています。2012年（平成24年）の公益財団法人への移行設立登記までの主なできごとを「給食会の歩み」として簡潔に記されています。

給食試食会や保護者会などで活用して下されば幸いです。ちなみに全市の新1年生児童数は、12,301名（4/5）でした。